

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2026年5月7日

高機能と洗練されたデザインを両立 次世代アウトドアブランド「MEFNEG」を展開開始

帝人フロンティア株式会社

帝人フロンティア株式会社（本社：大阪市北区、社長：鎌田 進）は、独自の高機能繊維と洗練されたデザインを融合させた次世代アウトドアブランド「MEFNEG（メフネグ）」の展開を開始します。展開する製品は、テント、タープ、チェア、コット、テーブル、寝袋、ライトなどのアウトドアギアで構成され、5月9日から「MEFNEG」オンラインサイト（<https://mefneg.com/>）で販売を開始します。

1. 背景

近年、キャンプなどのアウトドアレジャーで自分なりのスタイル作りを楽しむ人が増えており、アウトドアギアにおいても機能性や快適性に加え、デザイン性や環境に配慮した設計など、製品に求められるニーズが多様化しています。帝人フロンティアは、このようなニーズに対応するため、独自の高機能繊維や長年培ってきた商品開発から生産に至る多彩なノウハウと、洗練されたデザインを融合させた、新しいアウトドアライフスタイルを提案するブランドの開発を進めてきました。そして、このたび、次世代アウトドアブランド「MEFNEG」を立ち上げ、販売開始することとしました。

2. 「MEFNEG」について

（1）独自の高機能素材やリサイクル素材を活用

帝人フロンティアの高強度素材「TECHNOFORCE STEEL（テクノフォーススチール）」や、リサイクルポリエステル繊維「ECOPEL（エコペット）」、ポリトリメチレンテレフタレート（PTT）繊維「SOLOTEX（ソロテックス）」など、製品に応じた独自の高機能素材を活用します。

（2）洗練されたデザイン

国内外で高い支持を得るアウトドアブランド「sunset climax（サンセットクライマックス）」のクリエイティブディレクター／デザイナーである浦田孝典氏をブランドディレクターに迎え、素材の持つ機能性を最大限に引き出しながら革新性と快適性を両立し、素材の特性や製品形状を活かした、洗練されたデザインを実現します。

（3）高い評価のグローバルブランドと共同開発

グローバルで高い評価を受けるブランドと共同開発したアウトドアギアも展開します。主なブランドパートナーと展開アイテム、特長は以下の通りです。

- 「HELINOX（ヘリノックス）」／チェア：独自構造による高い安定性と座り心地を備え、長時間の使用でも快適性を維持する軽量アウトドアチェア。
- 「CLAYMORE（クレイモア）」／ライト：堅牢性と高い照度性能を両立し、アウトドアから防災用途まで幅広く対応する高機能アウトドアライト。
- 「NANGA（ナンガ）」／寝袋：スペイン産の高品質ダウンを使用し、優れた保温性を備えたスリーピングバッグ。
- 「Re-S（リーズ）」／サコッシュ：Re-Sは、トヨタグループの豊田合成株式会社が展開する自動車部品素材を活用したエシカルブランド。エアバッグのアップサイクル素材を活用した環境配慮型アイテム。
- 「sunsetclimax（サンセットクライマックス）」／タープ：洗練されたデザインとクリエイティブな視点で、既存のスタイルにとらわれない新しいアウトドアの在り方を追求し続けるブランド。リサイクルポリエステルを使用し、優れた遮光性とシャープなエッジを兼ね備えた、環境配慮型の高機能アイテム。



スリーピングバッグ（「ナンガ」共同開発）



チェア（「ヘリノックス」共同開発）

3. 今後の展開

今後、取り扱うアウトドアギアのラインアップを拡充し、将来的には、アパレル製品も展開する予定です。また、2026年度に1億円、2029年度に5億円の売上を目指します。

なお、2026年5月9日から10日に東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「FIELDSTYLE TOKYO 2026」に出展します。（出展ブース：西4ホール Booth No. 460）

以上

【 報道関係のお問合せ先 】
 帝人フロンティア株式会社 広報部 TEL:(06)6233-2180